



ワシントンD.C.事務所パートナーとして、連邦政府関連グループの共同責任者を務める。税務、歳出、ネイティブアメリカン、中小事業、外交、規制問題等でクライアントを代表している。

上院院内総務であったハリー・リード元上院議員(ネバダ州、民主党)の議会、歳出、外交のアドバイザーを務め、司法官候補指名等、上院院内総務としての責務全般に法的アドバイスを提供した。また、1998年の上院選での再選の際に財務アシスタントディレクターを務めた。

20年以上にわたり、政府関連の案件でクライアントを代表している。

1991年University of Pittsburgh国際関係、政治科学学部卒業。1990年にはAmerican University of ParisのLa Sorbonneに留学。1996年Duquesne UniversityロースクールよりJ.D.取得。同大学では学生法曹協会の副会長を務め、Duquesne's Trial Moot Court、Appellate Moot Court Honor Societiesに所属。ペンシルベニア州アルゲーニー郡Robert E. Dauer裁判官の書記官を務めた。

Arab American Institute、International Maronite (Lebanese Catholics) Foundationで理事を務めている。Nevada State Societyで会長、理事を務めた。

## エドワード アユーブ

### パートナー

555 12th Street N.W.  
Suite 1200  
Washington, D.C. 20004-1275

P 202-371-6375  
F 202-289-1330  
edward.ayoob@btlaw.com

### 学歴

Duquesne University, (J.D.), 1996  
University of Pittsburgh, (B.A.), 1991

### 弁護士資格

ペンシルベニア

### 言語

英語

### 業種、業界

政府関連

政府関連、公的ファイナンス